

ニュース
文化財防火デー消防訓練を実施(町内文化財での消火訓練)

1月26日は、「文化財防火デー」と定められており、この日を中心として、全国的に文化財を火災・震災その他の災害から守る文化財防火運動が展開されました。

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺(奈良県斑鳩町)の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づいています。

伊野地区においては1月26日に、「榎本神社」で、文化財防火デー消火訓練が行われました。火災発生との想定のもと、屋外消火栓や、消火器での初期消火訓練に引き続き、伊野分団と仁淀消防組合消防署が合同で、消防ポンプ車等を用いての消火訓練を行いました。

本川地区では1月26日に「本川新郷土館」と国の重要文化財である「山中家住宅」において、本川方面隊、仁淀消防組合吾北分署、四国電力株式会社と合同で、文化財施設の防火設備・電気設備の点検を実施しました。



山中家住宅防火設備点検の様子

男女消防団員募集!!
わが町いの町を守ろう

いの町では、町内在住の方で地域での防火・防災活動に従事してくれる消防団員を募集しています。男女を問わず、健康で使命感あふれる18歳以上の方の入団をお待ちしています。

入団の申し込み、消防団活動に対するお問い合わせについては、地域の各分団または仁淀消防署(☎89333221 消防団係)までご連絡ください。

3月の消防団行事予定

・3月1日(木)〜7日(水)は、春の火災予防運動週間です。

・火災予防期間中

町内各幼稚園、保育園にて防火パレードや防火餅つき

・3月4日(日)

伊野方面隊春季演習

【火の用心ことを形に習慣に】
春の火災予防運動始まる

今年も3月1日(木)から7日(水)までの一週間、全国一斉に春季火災予防運動が実施されます。

この季節は空気が非常に乾燥し、風の強い日が多いことから火災が発生しやすく、また一旦火災が発生すると急速に延焼拡大し、大火となる危険性が高くなります。

毎年この時期にあらためて、住民の皆さんに「火の用心」に対する関心をもっていただし、火災予防思想の普及並びに啓発を行うことを目的に実施しています。

住宅火災による死者は、高齢者、幼児等の発生率が高くなっています。お年寄りや子どもの生活する部屋は一階の避難しやすい所にしましょう。この運動を契機に各家庭各職場の石油ストーブ等や電気器具等の点検整備を実施してください。また、火気の取り扱

いには十分に気を付けてください。

住宅防火 いのちを守る
7つのポイント
― 3つの習慣・4つの対策 ―

【3つの習慣】

- ① たばこの不始末は、絶対やめる
- ② ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

【4つの対策】

- ① 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する(条例で義務化)
- ② 被害軽減のため寝具、衣類及びカーテンは、防災製品を使用する
- ③ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- ④ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

■問い合わせ

火事・救急は 119番
火災等の問い合わせは

☎89333800

仁淀消防組合消防署

☎89333221

吾北分署

☎8672812

普通救命講習 受講者随時
受付中(毎月第2日曜日実施)

ニュース
平成29年度元氣、いきいきキ、ボランティア講座・修了

一人暮らしになっても「一人ぼっちを感じない」「いの町に住んでよかった」と思える温かみのある町づくりのため、町では、ボランティアの方がいきいきと活動することで地域もより元気になっていくことを目指した講座を今年度も開催しました。

6回にわたる講座では、ボランティアに興味や関心のある方が参加し、熱心な研修を行いました。講師による講演のほか、講義内容に関連したボランティア活動をされている方のミニ講話や、町内の福祉活動団体の社会見学などを行いました。社会見学は、参加者にとって大変刺激になったようで、「リーダーの活動、動機に感動し自分の意識を再確認した」、「ボランティアは一方的なものではなく、参加者・お世話役両者の居場所づくりの場であることが分かつ